

# しろね図書館だより

～ Since 2000 ～

No.131

発行 新潟市立白根図書館

新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510

平成23年4月発行

へいせい ねんど  
平成23年度

## しろね図書館職員紹介

としょかんしょくいんしょうかい  
4月からはこのメンバーでがんばって  
まいります。

今年度もよろしくお願いたします。

(図書館員の)

私の好きな本は…

館長 石口

「四季の博物誌」  
荒垣秀雄編

安東

(学校図書館支援センター)

「帰還 ゲド戦記最後の書」  
ル=グウィン作

村山

(学校図書館支援センター)

「旅ゆけば猫」  
(ニッポンの猫写真集)  
岩合光昭著

石田

「徳川家康」  
山岡荘八著

内山

「遠野物語」  
柳田國男著

大野

「ポケット詩集」  
田中和雄編  
童話屋

NEW!

三富

「ふたりのロッセ」  
エーヒ・ケストナー作

齋藤

「すてきな三にんぐみ」  
トニー・ウンゲラー作

田村

「競売ナンバー49の叫び」  
トマス・ピンチョン著

## ブックスタート 平成23年4月からはじまります!

絵本を通して子育てを応援しようと、1歳の誕生日を迎えた子どもたちに絵本を  
プレゼントする「ブックスタート」。1歳誕生歯科健診の際に、お勤めの絵本の読み聞かせと  
読み聞かせのアドバイスを行い、絵本をプレゼントします。絵本は、3冊の中から選ぶことができます。

- ①「ぴょーん」(まつおかたつひで著・ポプラ社)
- ②「おつきさまこんばんは」(林明子著・福音館書店)
- ③「くだもの」(平山和子著・福音館書店)

詳しくは、白根図書館へお問い合わせください。(白根図書館 TEL025-372-5510)

ベビーカーを館内に1台用意いたしました。

お子さんといっしょにお気軽に図書館をご利用ください。





図書館員が  
おすすめする  
この一冊  
石口 道生

大人の絵本

「BAR レモン  
・ハート酒大辞典」

BAR レモン・ハート SPECIAL  
VERSION 石谷三敏+ファミリー  
企画/著 全通企画/著

この薄暗さがいいんだ。コツ、コツ：俺の靴音だけが聞こえる、ここは…。「節電対策にご協力ください。」 おうつ、びっくりした！何だ図書館か、あんまり暗くすんなよ！ いや暗くていいよ。何かあったら俺に言いな。(なんだ、図書館か…) コツ、コツ… そんなちよつと暗い図書館の書庫に、コミック(マンガ)のほずなのに随分と大きな顔して鎮座している本がある。**その本の名は、「BARレモン・ハート」**。そう、ご存じの方もいらつしやるかと思いますが、マンガ「ダメおやじ」で一世を風靡した巨匠古谷三敏が秘かに描き続ける、恋と涙と二日酔いの中年大冒険活劇コミック。ところがその本だけはそんじょそこらへんのコミック本とは異なり分厚い装

丁でずつしり重く、題名も「BARレモン・ハート酒大辞典」。

そして本を開くと、これまた何と！すばらしい！あの各物語(マンガ)巻頭を飾る手描きの酒瓶が、次から次へと何頁も…。写真でなく手描きの瓶、ラベルがラフな線でゆらめき、何とも言えない味わいを掌から醸し出させる至福の時…。その頁1枚でスコッチがダブルで軽く5杯は…。(そんなに強かったかしら? : 女房)そしてありがたいことに、その物語はコミックの第何巻に収められていることも記されている、まさしく真正銘の大事典、図鑑なのだ。例えば31頁の「グレン・グラント 38年」、これに纏わる物語はコミック第2巻のパート 2<sup>3</sup>であるところ。その物語は世界のありとあらゆるお酒を飲み尽くしたマスター(主人公)でさえ、まだ実物を見たことのない真正銘の幻のスコッチ・シングルモルト。知人が持ち込んだ1枚の写真に写った、たった一本のウイスキーを求めてはるばるスコットランドへという物語、題して「異国の空の下で」。そしてようやくその一本を、爺さんのコレクションとして長年所持している酒屋の親父さんから譲りうけることになる。その決め手がマスターの「どんなにうまいサケでも、かざって

あつてはその価値はわかりません。飲んでこそ、その価値がわかるんです。」という言葉。そしてまだまだ、普通なら苦労して得た垂涎のボトル、後生大事に帰路を急ぐはずなのに、何とこのマスターはその場でこのウイスキーの栓を切り、グラス2つに注いで前所有者の酒屋の親父さんと1杯ずつしみじみ飲むのである。うまかったらうねエ、粹だねエ！俺ならできない、きつと挙動不審で空港で捕まるだろう。

「この懐のボトルは誰にも渡さない。俺に近付いちや、危ないよ。あつ、青い瞳の大男が、来るな！俺に近づくなつてば！俺はお前より小さいが、こう見えても教員免許状1級持つてるんだぞ！うわつ、灰色の瞳の女も、お前、喉仏があるやないか！」  
「○○△△? Q□□? (日本人? 私、ルパン三世の大ファン。その構え、居合抜きか?)」  
「○○、××、☆…! (おお、ダメおやじちゃん、かわいい!)」。  
また、登場人物も前述のマスターをはじめ尋常ではないが憎めない3人組(マスター、メガネさん、松ちゃん)が、いいんですよ、これが！昔から3人組、トリオは人気を博している。

「お笑い三人組」、「御三家」とか。何を隠そう、この私も若い頃は同期の親友3人で、「だつちやかんトリオ」と呼ばれ一世を風靡したものです。もう亡くなられましたが、我々の尊敬すべき上司の方が名づけ親と言われている。いつまでたっても嫁が来ない…いや滅相もない、嫁をもらわない3人組を叱咤激励する気持ちを込めて、「だつちやかねエの〜」と常日頃心にかけて下さっていたのだ。お陰様で私ともう1人は脱退できたが、残る一名は未だに孤塁を守り続けている。きつと、あの頃の大きな夢を追いかけているのだろう。♪あんなこと、こんなことあったでしょうもうすぐみんな退職♪ : そんな青春の頃のことを色々と思ひ出させ、胸ときめかせる夢を与えてくれる本…**まさしく、「大人の絵本」である。**

去る3/11、東北沖を震源とする大地震、大津波が発生し、東北沿岸を中心に未曾有の被害をもたらしました。新潟市も避難所開設、職員の災害派遣等支援に立ち上がっています。図書館も計画停電回避のため節電に努めます。ご理解とご協力よろしくお願いたします。

**がんばろう！東北！**



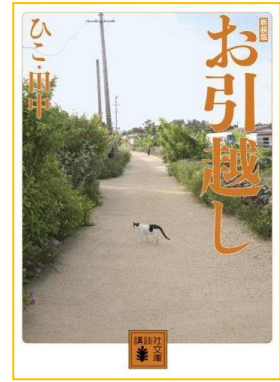
読書会は、みんなで同じ本を読んで、思ったことをおしゃべりする楽しい集まりです。

平成23年3月20日(日) 午後2時

# お引越し

【参加者】3名

ひこ・田中 著 (講談社ほか)



とひこさんが引越して、家がふたつになった。  
 レンコ(11歳)は、レンコのせつとほなとよ  
 言われて悩むが、母なずなと二人で  
 たくまつくせつとよとく。  
 レンコの目を通して描かれた両親の離婚の物語。  
 1980年代京都が舞台。1990年出版。  
 1991年第一回椋鳩十児童文学賞受賞作。

## ★ ★ 参加者の感想から ★ ★

◆ 以前から子どもにとって両親の離婚はどうなのか、気になっていた。清水眞砂子著『不器用な日々』(かもがわ出版)を読んで、読書会でとりあげてみたいと思った。

◆ 野菜を「にる」ではなく「たく」と言ったり、ホーレン草をゆでるのに砂糖と塩を入れたりして、文化の違いがおもしろい。

◆ 見返しに婚姻届が印刷してあって、父・賢一は京都出身で無職、母・なずなは高知出身で会社員ということがわかる。本文では、両親の共通の友人が語るが……。

◆ ワコさんは女性だと思って読んでいたが、「ボク」と言っていた。いつまで「ボク」と言うのか興味がある。

◆ まだ、途中までしか読んでいないが、私には読みづらかった。レンコちゃんの目で描かれているのにレンコちゃんの考え方や行動に違和感があったのかも。

◆ 同じように離婚を扱った物語の『ふたりのロッセ』や『めざめれば魔女』は、とてもおもしろかった。

◆ 契約書もお母さんが書いたものとレンコちゃんが書いたものを読み比べるとおもしろい。

◆ レンコちゃんは、両親の離婚を友だちに言えずにいた。告白したらサリーちゃんという友だちができた。レンコちゃんの側から契約書と言っ形でも、お母さんに言うことができて、良かったと思う。

◆ 契約書や婚姻届など紙切れで動かされているような気がする。

◆ 夫婦は、愛情だけでは続かない。お互いに認め合うのが大切ということを感じ、離婚する前にもっと表現してほしかった。

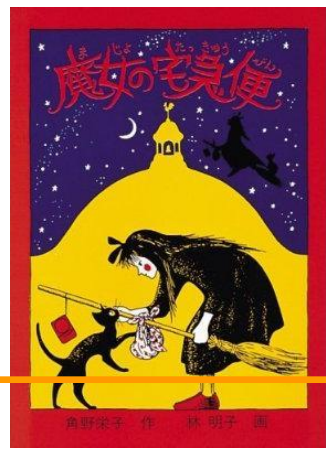
◆ 自立していくレンコちゃん、お父さん、お母さんが描かれていておもしろかった。

◆ ガッコのセンセの言葉に、レンコは「どうして、女の子は、お手伝いがカライカライなのでしょう。ミノルやったら、オモイオモイなのよろか」と反発している。ジェンダーフリーという観点からも興味深い。

(安東)

## 次回の読書会

4月17日(日) 14:00~



— おちこんだりもしたけれど、  
**私**はげんきです。

(映画のキャッチコピーより/糸井重里)

## 魔女の宅急便

角野栄子著 (福音館書店)

親元を離れ、ひとり立ちをした魔女の少女キキ。  
 相棒の黒猫ジジとともに見つけた新しい街で、  
 空飛ぶ「宅急便屋さん」をはじめます。  
 暗いニュースを吹き飛ばす、  
 元気をもらえる物語です。  
 全6巻のシリーズですが、  
 最後まで読んでいなくてもかまいません。  
 映画のほうだけ観たという人も大歓迎です。

# 子どもたちといっしょに

4月、新しい生活が始まり、期待が大きく膨らんでいるとき。でも、期待と同じくらい不安も大きいもの。

子どもたちを温かく見守り、大丈夫だよと背中を押してくれる本を紹介します。

「やだやだ ようちえんなんか きらいだよーっ」  
やぎはこわい、土いじりは手がよごれるからいや、ターザンごっこもこわくていや。毎日泣いてばかりいるみゆきちゃん。そんなみゆきちゃんのひざに、先生がのせたのは小さなうさぎ。うさぎを追いかけて、ひざをすりむきながらも林を駆けるうちに、頑なだった心がほどけていきます。

お泊り会、芋ほり……と、ひとつひとつ体験していくうちに、みゆきちゃんの顔がどんどん自信に満ちていきます。

汗も涙も笑顔もいっぱい、一生懸命なみゆきちゃんの1年間の成長物語です。

# なきむし ようちえん



長崎源之助 作  
西村繁男 絵  
(童心社)



## 今月の展示架

■ 展示期間 4/7 → 5/3

## 本・ほん・ホン

さまざまな角度から「本」をとりあげている資料を紹介。  
手作り・装丁・本棚のほか、本が題材になっている小説・絵本なども。



ありがとうございます  
ブックカートが増えました



白根アルミの会さまよりブックカートを2台寄贈いただきました。大切に利用させていただきます。

## 4/30までの行事

### おはなしのじかん毎週土曜日

絵本のよみかたり 14:10～  
ストーリーテリング 14:30～

### おはなしかご例会 第2・4土曜日

4/9(ル-42) 10:00～  
4/23(ル-41) 10:00～

### 4月12日(火)

ブックスタート(南区)  
1歳誕生歯科健診会場

### 4月17日(日)

読書会(ル-41) 14:00～

### 4月23日(土)

“子ども読書の日”記念  
スペシャルおはなし会  
14:10～

### 4月25日(月)

雑誌リサイクル 10:00～

### 4月30日(土)

絵本のじかん 14:10～  
おはなし会 14:30～

4/23～5/12 は子ども読書週間です。お子さんといっしょにおいでください。

## 5/2までのブックバス



★5月2日までの予定を載せています。

★-/- は運休です。新飯田小の4/20は4/14の振替です。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	12:55～13:25	4/11 4/25
火A	大通小学校	13:00～13:30	4/12 4/26
水A	白井小学校	13:00～13:30	4/13 -/-
木A	新飯田小学校	10:10～10:35	4/20 4/28
	味方小学校	12:55～13:35	4/14 4/28
月B	根岸小学校	児童限定	4/18 5/2
火B	小林小学校	児童限定	4/19 -/-
	白根小学校	13:10～13:30	4/19 -/-
木B	茨曾根小学校	10:15～10:35	4/21 -/-
	大鷲小学校	児童限定	4/21 -/-

3月の来館者数……………14,157人